

◎対象者：25名（保育士・栄養士・調理師・事務員含む）

◎評価基準： A…よく出来ている B…ほぼ出来ている C…努力が必要

◎対象期間： …前期 …後期 の年2回実施

1、保育理念

	評価基準	A	B	C	未回答
1-1	・すべての子どもについて、一人ひとりの存在とその人権を尊重していますか。	16 18	8 7	0 0	1 0
1-2	・子どもの最善の利益を考慮して、子どもの生活と健全な発達を保障することが重要だと理解していますか。	19 21	5 4	0 0	1 0
1-3	・人権に十分配慮するとともに文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるように配慮していますか。	16 17	7 7	0 0	2 1
1-4	・一人ひとりのありのままの姿を受け入れることができますか。	18 20	6 5	0 0	1 0
1-5	・適切でない対応をしている他の職員の行為を目にした時、助言ができますか。	4 7	15 13	5 5	1 0
1-6	・子どもの様々なサインを見逃さずに、子どもの求めている援助が出来ますか。	5 6	13 14	3 2	4 3
1-7	・子どもの中に、人を信頼する気持ちが育つような関わりをしていますか。	7 10	12 12	1 0	5 3
1-8	・保育計画が保育の基本方針に基づき、更に地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成していますか。	5 5	11 13	1 0	8 7
1-9	・指導計画の評価結果に基づき、指導計画を改定していますか。	6 7	8 8	2 2	9 8
1-10	・一人一人の子どもの発達状況に配慮した指導計画となっていますか。	6 7	9 10	1 0	9 8
1-11	・一人一人の子どもの発達状況、保育目標、保育の実際について話し合う為の場をクラスで定期的かつ必要に応じて開催していますか。	7 7	7 8	3 3	8 7

2、子どもの発達援助・養護

	評価基準	A	B	C	未回答
2-1	・子どもが安心して自分をゆだねられる存在となっていますか。	9 12	11 9	1 1	4 3
2-2	・子ども一人ひとりの発達状況と子どものおかれている事情を理解し、保育を行っていますか。	10 12	9 9	1 0	5 4
2-3	・保育の主役は子どもであることを常に心に留めていますか。	15 17	6 5	0 0	4 3
2-4	・子どもの要求をその都度受け止めて対応していますか。	7 12	14 11	1 0	3 2
2-5	・子どもに分かりやすい温かな言葉づかいで、穏やかに話しをしていますか。	11 21	10 1	1 1	3 2
2-6	・子どもの状況に応じて、抱いたり、やさしく声をかけたりしていますか。	13 21	9 2	0 0	3 2
2-7	・自分の気持ちをうまく表現できない子どもの心情を汲み取ろうとしていますか。	8 15	11 6	1 0	5 4
2-8	・「早くしなさい」とせかす言葉や「だめ」など制止する言葉を不必要に用いないようにしていますか。	8 11	9 9	2 0	6 5

2-9	・登園時に泣く子どもに対して、放っておいたり、叱ったりするのではなく、状況に応じて抱いたり、優しく声をかけていますか。	18 17	3 3	0 0	4 5
2-10	・「できない」「やって」など言ってくる子どもに対して、その都度気持ちを受け止めて対応していますか。	13 16	8 5	0 0	4 4
2-11	・性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないよう配慮していますか。	11 9	7 10	0 0	7 6

3、子どもの発達援助・健康

	評価基準	A	B	C	未回答
3-1	・子どもの生活を24時間の連続したサイクルでとらえ、一日の生活がリズムよくまた無理なく過ごせるように配慮していますか。	8 10	12 10	0 0	5 5
3-2	・子どもがのびのびとからだを動かせるよう、時間、場所、遊びを確保していますか。	11 12	8 7	0 0	6 6
3-3	・保育士自身が積極的に子どもと関わり遊んでいますか。	10 14	8 5	1 0	6 6
3-4	・排泄が間に合わなかったときに、その都度やさしく対応し、子どもの心を傷つけないように配慮していますか。	12 12	6 6	0 0	7 7
3-5	・休息時には、安心して心地良い眠りにつけるように配慮していますか。	10 10	9 9	0 0	6 6
3-6	・衣服の着脱時に、せかしたり、自分でやろうとする気持ちを無視するような行動をとっていませんか。	9 11	10 8	0 0	6 6
3-7	・子どもが自分で着脱しやすいように、衣類の整理の仕方や着脱の援助について工夫しています。	10 9	9 10	0 0	6 6
3-8	・子どもの病気やアレルギーについて、確認・対応を行っていますか。	17 17	6 6	0 0	2 2

4、子どもの発達援助・食事

	評価基準	A	B	C	未回答
4-1	・食事の前の手洗いなど清潔習慣が身に付くよう援助していますか。	14 15	5 4	0 0	6 6
4-2	・子どもが残さず食べることを強制したり、偏食を直そうと叱ったり、子どもの食べる量を勝手に決めたりしていませんか。	13 15	8 6	0 0	4 4
4-3	・子どもが育てた野菜などを料理して食べることがありますか。	6 7	7 6	6 7	6 5
4-4	・季節感のある食材に触れる機会を設けていますか。	11 9	8 9	1 2	5 5
4-5	・食事を楽しむことができる工夫をしていますか。	10 11	11 10	1 0	3 4
4-6	・手作りおやつ、季節感のある旬の食材、喫食状況に基づいた食事の内容の改善、食育活動全般など工夫をしていますか。	8 11	6 6	4 2	7 6
4-7	・子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携をしていますか。	6 10	8 7	3 1	8 7
4-8	・食物アレルギーは、個別に配慮し食事を提供していますか。	9 11	5 5	2 1	9 8
4-9	・食器の材質や形などに配慮していますか。	11 10	6 8	0 0	8 7
4-10	・日々の献立を保護者に示すと共に、必要に応じて子どもの喫食状況を保護者に知らせていますか。	10 11	7 6	0 0	8 8

4-11	・嗜好調査や喫食状況に基づき食事内容を改善していますか。	9	7	3	6
		8	10	1	6
4-12	・子どもが配膳や後片付けなど参加できるよう、配慮していますか。	3	6	5	11
		3	7	4	11
4-13	・調理作業をしている場面を子どもたちがみたり、言葉を交わしたり出来るような工夫を行っていますか。	6	6	7	6
		8	7	4	6

5、子どもの発達援助・人間関係

	評価基準	A	B	C	未回答
5-1	・保育士の言動の一つ一つを、子どもはモデルとして学んでいることを知っていますか。	16	5	0	4
		16	5	0	4
5-2	・子どもは一人の人格を持った存在として接していますか。	17	5	0	3
		18	4	0	3
5-3	・子どもが保育士や友だちと共に過すことを楽しめるよう配慮していますか。	11	8	0	6
		14	5	0	6
5-4	・生活の中で、自分で出来たという充実感を味わえるようにしていますか。	11	8	1	5
		13	6	1	5
5-5	・つまずきや葛藤、けんかなどの経験が成長に欠かせないものととらえ適切に対応していますか。	8	11	0	6
		10	9	0	6
5-6	・異年齢の子どもの交流が行われていますか。	9	10	0	6
		10	8	1	6
5-7	・子どもが思ったことを友だちに伝え、相手の思っていることにも気づくよう援助していますか。	9	10	0	6
		12	7	0	6
5-8	・子どもが力を合わせて何かをやり遂げる機会をつくっていますか。	3	10	3	9
		6	10	1	8
5-9	・自分が周りの人から大切にされて育ってきたことを知る機会をつくっていますか。	6	8	4	7
		7	8	3	7
5-10	・日常保育の中で、役割分担など工夫して取り組んでいますか。	7	7	3	8
		5	10	2	8

6、子どもの発達援助・環境

	評価基準	A	B	C	未回答
6-1	・子どもが自然現象の不思議に気づけるようにしていますか。	7	12	0	6
		6	12	1	6
6-2	・子どもが身近な動植物の世話をする中で、生命の尊さに気づくようにしていますか。	5	6	7	7
		5	9	5	6
6-3	・自分の物、他人の物、共同の物の区別に気づき大切に出来るようにしていますか。	5	12	2	6
		7	10	2	6
6-4	・毎日の活動の中で数や量などにふれる機会をつくっていますか。	6	15	2	2
		8	13	2	2
6-5	・社会の出来事について、子どもにわかるように説明できますか。	3	8	7	7
		4	9	6	6
6-6	・子どもの発達に適した玩具や遊具を用意し、好きな遊びができるようどのように工夫していますか。	8	10	1	6
		11	9	0	5
6-7	・好きな遊びが出来るコーナーが用意されていますか。また、自由に遊べる時間が確保されていますか。	7	11	1	6
		9	11	0	5

7、子どもの発達援助・言葉

	評価基準	A	B	C	未回答
7-1	・子ども、職員、保護者と心のこもった挨拶を交わしていますか。	21	2	0	2
		22	2	0	1
7-2	・「ありがとう」「ごめんなさい」などの生活に必要な言葉が自然に使えるように保育していますか。	16	4	0	5
		17	4	0	4
7-3	・一人ひとりの子どもをよく観察し、その場に適した言葉がけをしていますか。	9	10	0	6
		12	9	0	4
7-4	・正しい言葉遣いや声の大きさに配慮して子どもに話しかけていますか。	10	12	0	3
		9	14	0	2
7-5	・話し合いの時にはどの子も自分の意見を言えるように配慮していますか。	6	9	3	7
		10	8	1	6
7-6	・人の話をじっくりと聞き、その内容を理解することの大切さを子どもに伝えていますか。	7	10	2	6
		10	7	2	6
7-7	・言葉の楽しさや美しさに子どもが気づけるような読み聞かせ方をしていますか。	6	13	0	6
		8	12	0	5
7-8	・会話を通して気持ちが通じ合う喜びを味わえるように配慮していますか。	9	9	0	7
		11	8	0	6
7-9	・自分から挨拶をしていますか。	16	5	0	4
		19	4	0	2

8、子どもの発達援助・表現

	評価基準	A	B	C	未回答
8-1	・水、砂、土、紙、粘土など自然の素材に触れて楽しむ機会をつくっていますか。	9	8	0	8
		11	9	0	5
8-2	・音楽に合わせてリズム遊びや踊ったりして楽しめるよう援助していますか。	7	12	0	6
		11	9	0	5
8-3	・様々な音、色、形、手触り、動き、味、香りに気付いたり、心地よさを感じる機会を作っていますか。	8	7	3	7
		10	8	2	5
8-4	・心を動かす出来事に触れ、豊かなイメージを持てるような機会を作っていますか。	5	10	4	6
		9	7	3	6
8-5	・道具の正しい使い方を一人ひとり丁寧に教えたり、見守ったりしていますか。	7	8	3	7
		9	8	1	7
8-6	・感じたことや考えたことを、自由に表現できる機会をつくっていますか。	5	9	3	8
		5	11	2	7
8-7	・素材や用具を子どもが自由に取り出せる場所に置くなど工夫していますか。	4	3	9	9
		4	5	3	13
8-8	・自分のイメージを言葉などで表現したり、演じたりして楽しむ機会を設けていますか。	4	7	7	7
		5	9	4	7
8-9	・子どもの作品が保育の中に活かされたり、工夫して飾られたりするなど、大切に扱っていますか。	6	7	2	10
		8	5	3	9
8-10	・絵本の読み聞かせや紙芝居など保育に積極的に取り入れていますか。	13	5	0	7
		15	4	0	6
8-11	・身体を使った様々な表現遊びを取り入れていますか。	5	9	2	9
		9	8	0	8
8-12	・みんなで一緒に表現することの楽しさを味わえるようにしていますか。	5	8	3	9
		10	7	1	7

9、乳児保育

	評価基準	A	B	C	未回答
9-1	・授乳は抱いて目を合わせたり、微笑みかけたりしながらゆっくりと飲ませていますか。	7	5	0	13
		8	5	0	12
9-2	・離乳食については、家庭と連携をとりながら、一人ひとりの子どもの状況に配慮して行っていますか。	8	8	0	9
		10	8	0	7
9-3	・おむつ交換時には、やさしく声をかけたり、スキンシップを行っていますか。	12	5	0	8
		12	5	0	8
9-4	・一人ひとりの生活リズムに合わせて睡眠をとることが出来るように、配慮していますか。	8	8	0	9
		8	7	0	10
9-5	・外気に触れたり、戸外遊びを行う機会を設けていますか。	3	11	0	11
		7	8	0	10
9-6	・喃語には、ゆったりと優しく応えたり、触れ合い遊びを行っていますか。	13	4	0	8
		13	3	0	9
9-7	・たて抱き、腹這いなど子どもが様々な姿勢をとれるようにしていますか。	6	7	0	12
		7	7	0	11
9-8	・寝返りの出来ない乳児を寝かせる場合には安全に配慮し、呼吸と体位のチェックを行い、記録をしていますか。	7	4	1	12
		8	5	0	12
9-9	・事故予防に努めた保育を行っていますか。（おんぶ、抱っこ、ベビーカー、おむつ交換、シャワー時など）	10	6	0	9
		12	5	0	8
9-10	・継続的に同じ保育士と関わりが保てるよう配慮していますか。	6	6	1	12
		8	5	1	11

10、延長保育

	評価基準	A	B	C	未回答
10-1	・家庭的な雰囲気が感じられるように配慮していますか。	7	9	0	9
		7	10	0	8
10-2	・好きなことをしてくつろげる空間や遊具を用意していますか。	9	6	1	9
		8	9	0	8
10-3	・一人ひとりの子どもの要求に応じて、抱いたり、声をかけるなど、ゆっくりと接していますか。	8	8	0	9
		11	6	0	8
10-4	・異年齢の子ども同士で遊べるように配慮していますか。	9	7	0	9
		11	6	0	8
10-6	・お迎えが遅くなった子の不安な気持ちを汲んで対応していますか。	11	5	0	9
		15	3	0	7

11、障害児保育

	評価基準	A	B	C	未回答
11-1	・障害のある子どもの保育環境を整え、保育内容や方法に配慮していますか。	2	10	2	11
		2	9	3	11
11-2	・障害児保育にちなんで定期的に話し合う機会を設けていますか。	2	5	6	12
		2	6	6	11
11-3	・障害児保育に関する研修を受けていますか。	4	6	7	8
		4	7	7	7
11-4	・医療機関や専門機関から相談や援助を必要に応じて受けていますか。	2	3	7	13
		2	5	6	12

11-5	・機関からの情報をどのように活かしていますか。	1	2	7	15
		1	5	5	14
11-6	・障害のある子どもの保護者との話し合いの場を設けて、不安や悩みなどの気持ちの援助に心がけていますか。	1	5	7	12
		3	3	7	12
11-7	・就学など保護者の求めに応じて相談にのったり、情報を提供したりしていますか。	2	3	7	13
		2	4	6	13
11-9	・障害のない子どもの、障害児への関わり対して配慮していますか。	3	8	2	12
		4	8	2	11

12、保護者支援

	評価基準	A	B	C	未回答
12-1	・子育てを支援する役割を常に意識していますか。	9	8	1	7
		9	8	1	7
12-2	・保護者の子育てに対する不安や悩みを受け止め、適切に助言、援助していますか。	8	6	3	8
		9	8	1	7
12-4	・一人ひとりの保護者と必要に応じて個別に面談を行っていますか。	2	7	7	9
		5	6	5	9
12-5	・相談内容など、人に聞かれないで相談出来るように配慮していますか。	8	7	2	8
		9	7	1	8
12-6	・保護者からの相談内容など自分一人の問題にしないで、園長、主任、先輩などに相談していますか。	12	3	1	9
		13	6	0	6

13、地域交流

	評価基準	A	B	C	未回答
13-1	・地域交流の行事の際、積極的に担当に参加したり担当の手伝いをしていますか。	4	8	5	8
		7	9	3	6
13-2	・実習生や体験学習生を受け入れた際には、その目的や意義を理解し、指導をしていますか。	4	11	0	10
		4	12	1	8
13-3	・散歩など子どもが地域の人々に接する機会を作っていますか。	3	5	9	8
		7	6	4	8

14、健康及び安全の実施体制

	評価基準	A	B	C	未回答
14-1	・子どもの日々の健康状況を把握し、保育していますか。	9	10	0	6
		14	6	0	5
14-2	・子どもの与薬を依頼された時、園の対応を理解して対応していますか。	10	6	1	8
		10	6	1	8
14-3	・子どもの体調不良や怪我など情報を職員間で共有していますか。	14	5	0	6
		17	3	0	5
14-4	・子どもが健康な生活リズムを身につけるように保護者へ啓発に努めていますか。	12	4	1	8
		10	6	1	8
14-5	・保育室の遮光や換気や温度、湿度に配慮して保育していますか。	10	8	1	6
		13	7	0	5
14-6	・玩具、遊具は、消毒したり衛生的に配慮し、破損の有無を確認しています（屋外も含む）	11	8	0	6
		12	8	0	5
14-7	・施設、設備の安全点検を点検マニュアルに沿い、不都合の箇所は対策をとっていますか。	13	6	0	6
		14	6	0	5

14-8	・子どもが危険な場所や遊び方がわかり、安全に気をつけて行動するように働きかけていますか。	13 14	6 6	0 0	6 5
14-9	・交通安全の習慣が身につくように日頃から指導していますか。	3 5	4 7	7 4	11 9
14-10	・不審者が侵入したとき、自分はどのように対応するか分かっていますか。	11 10	9 11	1 0	4 4
14-11	・感染症に対するマナーやエチケットを意識して保育をしていますか。また、子どもたちにも身につくように工夫をしていますか。	9 12	12 10	0 0	4 3
14-12	・手洗い場やトイレは、保育中も時折り清掃し、不快なおい等出ないようにしていますか。	12 15	8 6	1 1	4 3
14-13	・季節に合わせたインテリアをしたり、音楽や保育士の声など音にも配慮していますか。	5 8	8 10	2 0	10 7

15、保育内容と資質向上

	評価基準	A	B	C	未回答
15-1	・子どもを主体とした視点で保育していますか。	12 13	7 7	0 0	6 5
15-2	・保育計画のねらい、内容を職員や保護者にわかるように伝えられますか。	6 7	8 9	3 2	8 7
15-3	・園目標や年度の目標を明確にして保育していますか。	8 10	7 8	2 0	8 7
15-4	・保育計画が適切であったか振り返りを行い改善していますか。	7 7	8 9	2 2	8 7
15-5	・会議や打ち合わせなどで、質の向上につながる発言をしていますか。また、他の意見を聞き気付いたり学んだりすることはあります	8 9	8 7	4 5	5 4
15-6	・あなたの役割、周りの職員の役割を理解していますか。	10 12	12 12	0 0	3 1
15-8	・あなたは子どもの最善の利益を尊重した保育をしていますか。	9 11	12 11	0 0	4 3
15-9	・新採用の職員、あるいは後輩、周りの職員に配慮し、温かい人間関係をつくるようにしていますか。	11 16	12 7	1 1	1 1
15-10	・自分の意見や考えと違う結論が出たときも、それに従って気持ち良く協力し実行できますか。	16 18	7 6	0 0	2 1
15-11	・指示がどういう意図で出されているかわからない時、質問したり意見を言ったりできますか。	13 18	8 6	2 0	2 1
15-12	・自分の担当ではなくても、教材や教具、備品や施設の破損に気付いたら進んで整頓や修理し報告していますか。	16 16	7 8	0 0	2 1
15-13	・常に子どもにとってどうかを考えて保育をしていますか。	15 15	6 6	1 1	3 3

（評価）全体的に前期の評価を踏まえ、後期に評価が上がる職員がいた。

自分の保育を振り返り改善を見出し、後期は意識をしながら取り組んでいたことが結果からうかがえて良かった。

しかし、乳児保育・食事のアレルギー・障害児保育に関する項目は、未回答の職員が多かった。担当職員のみが意識して行うのではなく、職員全体で意識をもつ姿勢を作ることが大切と感じた。その為には、まず全体への情報の発信の仕方周知の仕方をしっかりと見直していくことが次年度には必要と感じた。

情報をきちんと発信周知していくことで、担当職員以外の職員も意識をもっていけるようにしていく。